

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公開番号】特開2005-100415(P2005-100415A)
【公開日】平成17年4月14日(2005.4.14)
【年通号数】公開・登録公報2005-015
【出願番号】特願2004-278355(P2004-278355)
【国際特許分類】

G 0 6 F 19/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 19/00 1 4 0

G 0 6 F 3/00 6 5 4 A

【手続補正書】
【提出日】平成19年9月20日(2007.9.20)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

メディアデータ分析及びメディア表現生成との対話を可能にするシステムであって：
ユーザがメディアコンテンツ分析とメディア表現生成とを制御することを可能にするためのユーザインタフェース；及び
前記メディアコンテンツの特徴を分析するためのメディア分析ソフトウェアモジュールであって、メディアコンテンツ分析命令を受信するために前記ユーザインタフェースに通信可能であるように結合された、メディア分析ソフトウェアモジュール；
を有することを特徴とするシステム。